

今年も、中学生が

「トライやる・ウィーク」で

地域の皆さまのお世話になります

あたたかい
まなざしと声かけを
よろしくお願
いします。

「トライやる・ウィーク」も誕生以来13年目を迎えます。受け入れ先の指導ボランティア、地域の皆さまに支えられて中学生たちが毎年いきいきとした活動ができたことにお礼申し上げます。

▼問合せ

学校教育グループ
☎079(435)0545

今年度の活動予定

播磨中学校
5月31日(月)～6月4日(金)
播磨南中学校
5月31日(月)～6月4日(金)

心の教育としてスタートした「トライやる・ウィーク」は、人格の基礎を築き、将来の夢や希望を抱いて自分の可能性を伸ばすべき中学時代に、生徒自らが活動を選択し、その活動に責任と意欲を持って取り組むものです。

また、思春期まった中の、悩み多き中学生たちが事業所や地域の方々とのふれあいを通して、人間的に成長することが期待されています。

今後、学校・家庭・地域社会の単なる役割分担ではなく、市民の方が一体となって播磨町の子どもの教育に取り組み「トライやる・ウィーク」にご理解とご協力をお願いします。



▲消防署での活動の様子

播磨町中学校給食実施計画を策定しました

教育委員会では、中学校給食について、平成19年5月より審議を重ねてきました。平成20年2月に定めた「播磨町立中学校給食に関する基本的な考え方」に基づき、播磨町中学校給食実施計画等検討委員会での意見を参考に「播磨町中学校給食実施計画」を策定し、これに基づき実施することになりました。その概要をお知らせします。

<方式>

町が作成した献立に従い、町が発注した食材料を使用して、調理と配送などを民間事業者へ委託し、委託業者の調理場で調理された給食を食缶により中学校の配膳室に配送します。中学校では配膳員が食缶などを牛乳とともに各階に運びます。原則として生徒全員を給食の実施対象者とします。

<献立など>

主食、副食及び牛乳からなる完全給食で、献立は小学校と同様ですが主食及び副食の量を調整し中学生の栄養摂取量に対応します。また、食物アレルギーを有する生徒には、アレルギー食材の除去や弁当の持参により対応します。

<施設・設備>

両中学校に委託業者より配送されてくる食缶などを保管する配膳室と食缶などを各階に運ぶための給食用リフトを設置します。

<衛生管理>

調理施設及び設備、食材料の取り扱い、調理、配送などに関する衛生管理などを行うとともに衛生管理の徹底を図るための衛生管理マニュアルを作成します。

<給食費>

保護者に負担いただく給食費(食材料費)は、播磨町学校給食会の協議を経て定めます。なお、給食費の支払方法は、小学校と同様、金融機関の口座振替とします。

<実施時期>

学校関係者による「中学校給食実施準備会」を設置し、様々な課題について検討を行いながら、平成22年度中の実施を目指します。

▶問合せ 教育総務グループ
☎079(435)0533

播磨幼稚園

学び合い、育ち合う幼稚園

一人とのかかわりの中で 道徳性の芽生えを培う



田尻美恵子 園長

子どもたちは様々な人とのかかわりの中で、刺激を受け、相手を受け入れたり互いに認め合ったりして大きく成長していきます。本園では、信頼関係を基盤に、それぞれが自分の力を十分発揮しながら共に学び合い育ち合う幼稚園を目指しています。

本園の教育目標 「生きる力の基礎をはぐくむ」
―幼稚園・家庭・地域の連続した生活の中で―
本年度の重点的な取り組み 社会の変化とともに価値観が多様化する今、幼児期から様々な人とかかわり、多くの体験を重ねながら道徳性の芽生えを培うことが重要になってきています。

そこで、本年度は、一人ひとりの思いを大切にしながら集団生活における道徳性の芽生えに焦点をあて、個と集団の育ちにつながる取り組みをしていきます。

努力目標
・思いを丁寧に受け止めながら、幼児自身が愛されていると実感できるようなかかわりに努める
・様々な感情体験の場を大切な学びの場として捉え、かかわっていく

・異年齢児とのかかわりや友達との生活の中で、思いやりや約束を守るなどの大切さなどに気付くよう努める
・道徳性について、教師の共通理解を図り、同じ思いや願いをもって指導する



・家庭や地域との連携をより深める
http://www.town.harima.lg.jp

蓮池幼稚園

家庭との連携の充実を図り、 基本的な生活習慣の 確立を目指して



藤田麗子 園長

挨拶は、生活習慣の基本となるものです。「先生おはようございます」「〇〇ちゃんおはよう」と一人ひとりを意識した挨拶が身に付いてきています。

本年度も幼児の体と心の成長にとって最も重要な生活リズムを通して、園と家庭とがそれぞれの力を発揮しながら連携を充実させ、発達段階に合った基本的な生活習慣の定着を目指し保育を進めていきます。そして、生涯教育の基礎となる「生きる力」の育成に努めていきます。

教育目標

「生きる力」の基礎をはぐくむ
―幼稚園・家庭・地域社会での生活を通して、相互の連携を深める―

目指す幼児像 幼児らしく、こころ豊かに生き生きと活動する子ども
努力目標
・幼児一人ひとりの発達を促した教育の推進に努める
・基本的な生活習慣の確立と健康な体や心の育成・安全安心の教育の充実に努める
・幼稚園・家庭・地域との相互の連携を密にし、幼稚園の役割の充実を図る



・幼児期にふさわしい道徳性の基礎を培う
・幼稚園教育から小学校教育への円滑な接続を図る
・保育園・子育て支援センターとの交流を深め、互いの保育理解と教育の充実を図る
・教育の専門家として自覚を高め、資質と指導力の向上に努める

播磨西幼稚園

育ち合う豊かなこころ 元気なからだ 身近な環境や様々な 人とのかかわりを通して



小西真由美 園長

本園では、幼稚園・家庭・地域の連続した生活の中で、身近な環境や様々な人とのかかわりを通して、幼児らしく心豊かで元気な体の子どもを成長を願い、生きる力の基礎を育む教育に努めてまいりたいと思っております。

本園の教育目標

生き生きとかがやいている子どもに
目指す幼児像
○自分の思いや考えを心豊かに表現する子ども
○健やかで、たくましく、けじめのある子ども

努力目標
①あひさつの習慣化を図り、温かく活気のある園づくりに努める
②幼児期の規範意識や豊かな心を育む教育の充実を図る
③様々な自然体験や人とかかわりの中で、発達に即した豊かな人権感覚を育てる



④関係機関との連携や研修の機会をもち、特別支援教育の充実を図る
⑤基本的な生活習慣の確立と食育、健康教育の充実に努める
⑥幼稚園・家庭・地域との連携を密にし開かれた園づくりに努める
⑦互いが高まりあう温かい職場の人間関係と豊かな人間性あふれる魅力ある教師を目指す
⑧幼稚園教育と小学校教育との連携を強め、育ちの一貫性を見極めた保育の実践に努める

高等部の入学式



▲新しい会場で入学式をしました

東はりま特別支援学校

花曇の4月9日(金)、兵庫県立東はりま特別支援学校高等部の入学式がありました。

新入生は、男子25人女子9人の計34人で、本校の第2期生となります。会場は「地域連携交流施設」で、「生徒棟」と共に3月25日(木)に完成したばかりの真新しいものでした。式では、名前を呼ばれると「はい」と大きな声で返事をする生徒、深々と礼をする生徒、緊張している生徒、笑顔があふれている生徒など、色々な表情を見せてくれました。学校長の「しっかりと働く人になりましょう」、播磨町長の「温かく見守っていますよ」という祝辞の後、生徒代表が「しっかりと学び、友達と仲良くし、明るく楽しい学校生活にすることを誓います」と堂々と述べました。式後、桜吹雪の前で写真を撮り、新校舎へと！何かも新しい高等部の生活が始まりました。

第64回入学式



▲入学式の日の1年生の教室

播磨中学校

4月8日(木)、本校では第64回入学式が行われました。

朝は曇りがちだったものの、徐々に暖かな春の温もりが感じられる良い天候に恵まれました。新入生177人は、真新しい大きめの制服に身を包み、緊張しながら式に臨みました。その後、教室に入り、担任の先生の話を真剣な眼差しで聴いていました。フレッシュなパワーで伝統ある播磨中学校をますます発展させてほしいと思います。



待ちに待った入学式



▲朝ごはんもしっかり食べてきました

播磨小学校

4月9日(金)は、待ちに待った入学式でした。朝は曇っていましたが、式が始まるころにはお日様も顔を見せてくれました。

受け付けを終わって教室に座った子どもたちの顔は少し緊張していましたが、知っている友達を見つけると笑顔に変わりました。「今日の朝、早く起きた?」「一人で起きた!」「朝は何食べてきたの?」「おみそ汁」「目玉焼き!」「お好み焼き!」朝ごはんをしっかりと食べて、エネルギー十分の1年生たちです。「今日から勉強したかった!」学習意欲も十分です。来週からの学校生活が楽しみです。最後に、大きな声で「さようなら」のあいさつをして1日目が終わりました。

「入学おめでとう」



▲笑顔あふれる入学式でした

蓮池小学校

4月9日(金)、蓮池小学校の体育館で、入学式が行われました。朝早く、クラスの名簿掲示場所で待機される保護者の方たち。期待と緊張が伝わってきます。

菜の花や色とりどりの花々に囲まれた体育館に、大きく飾られた「入学おめでとう」の看板。いよいよ入学式の始まりです。体育館に「1年生が入場します」の音が響きます。6年生の手拍子の応援を受けて、1年生が、手をつないで入場してきました。「入学おめでとう」校長先生の声に「ありがとうございます」と大きな声が返ってきました。出席している人たちがみんな笑顔になりました。来賓の方々のお祝いの言葉にも「はい。ありがとうございます」の返事ができます。元気いっぱい、笑顔あふれる入学式でした。

1年を振り返って



▲生徒会選挙の様子

播磨南高等学校

1年間の生徒会活動は、本当に充実していました。中でも良かったことは、様々なボランティアに参加できたことです。また生徒会に入ったことで、人前で話す機会も増え、少しですが自分に自信が持てるようになりました。その点でも生徒会に入って良かったと思います。ボランティアは、他人のためだけではなく、自分のためにもなるので、生徒会を離れても進んで参加したいと思っています。今年1年、本当にありがとうございました。次回の広報の記事からは、次の生徒会が担当します。前年度同様、学校行事や播磨町主催の行事に積極的に参加し、そこでの話題を伝えるとともに、播磨南高等学校についての紹介も積極的に行いたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

大きい組になったらカレーを作ろうね



▲ジャガイモの種はジャガイモなんだ

蓮池幼稚園 新年長児

「今日、ジャガイモを植えよう」と子どもたち呼びかけると「いっぱいできたらいいなあ」「ジャガイモできたらどんなお料理する?」「カレー作る?」「ポテトチップスもおいしい」と収穫した後を楽しみに、ジャガイモ植えに大張り切りの子どもたち。まずは、土に腐葉土を混ぜ、畝作りから始めます。「こっちゃん混ぜてないで」「ふわふわの土になってきた」とスコップを片手に大喜びです。種芋を始めてみた子どもたちは、「これ、種と違うな」「ジャガイモを半分に切ったものや」「ジャガイモが種?」と友達と不思議そうに話しています。種芋を土に埋めながら、「早く大きくなってね」「おいしいジャガイモになるね」などそれぞれが思い思いの言葉をつぶやきながら、ジャガイモ植えを終えました。



きくなつてね」「おいしいジャガイモになるね」などそれぞれが思い思いの言葉をつぶやきながら、ジャガイモ植えを終えました。